

平成23年9月漁海況情報

イカ類漁場調査結果

8月22～23日、8月24～25日に民間のいか釣り漁船「第15愛宕丸」を備船し、イカ類漁場調査（イカ釣り）を行いました。この調査はスルメイカ南下期におけるイカ類の分布状況等を把握するため、北海道、青森県、岩手県の各水産研究機関、北海道区及び東北区水産研究所と共同で8月に実施しているものです。

調査結果の概要は表1、図1のとおりです。調査点毎のスルメイカのCPUE（釣機1台1時間あたりの釣獲尾数）は0～17.7尾、平均6.0尾でした。また、釣獲されたスルメイカの外套長は14～25cmでした。

表1 イカ類漁場調査結果

調査地点	調査月日	開始時刻	作業時間	釣機(台)	スルメイカ釣獲尾数	水深(m)	水温(°C)		外套長組成(cm)											
							表面	100m	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
St.1	8月25日	1:50	2時間	10	239	350	23.2	-		5	15	64	84	40	22	6	1		1	1
St.2	8月24日	22:30	2時間	10	62	600	23.7	-	1	4	12	25	13	5	1	1				
St.3	8月24日	19:05	2時間	10	42	830	23.3	-		2	5	17	10	6	1	1				
St.4	8月27日	3:45	2時間	10	354	360	22.6	-	2	9	53	141	101	34	11	2		1		
St.5	8月26日	0:15	2時間	10	22	720	22.6	-			4	13	3	1			1			
St.6	8月26日	18:40	2時間	10	0	不明	23.1	-												

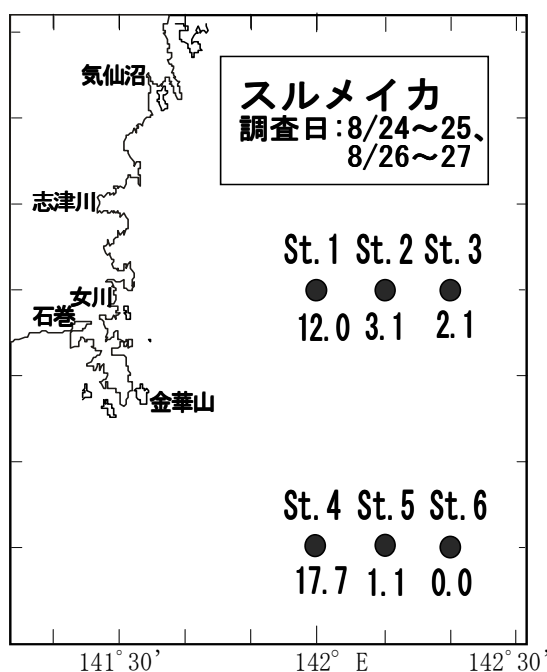
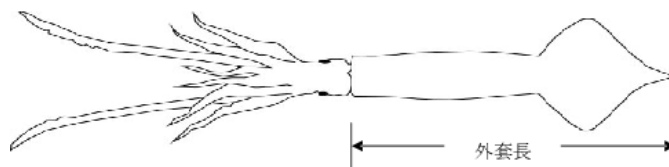


図1 釣機1台1時間あたりの釣獲尾数（尾／時間・台）



(参考) スルメイカの体長測定部位